

Rhythm of Green

石橋文化センター情報誌 みどりのリズム

February, 2021
Vol.379

2



久留米市美術館 本館2階
生誕130年記念 高島野十郎展 4月4日まで開催

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、掲載内容に関して変更場合があります。またご来園の際は、マスク着用や手洗い・消毒、咳エチケットなどにご協力お願いします。なお、発熱や体調不良の場合は、来園をお控えくださいますようお願いいたします。



石橋文化センター
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

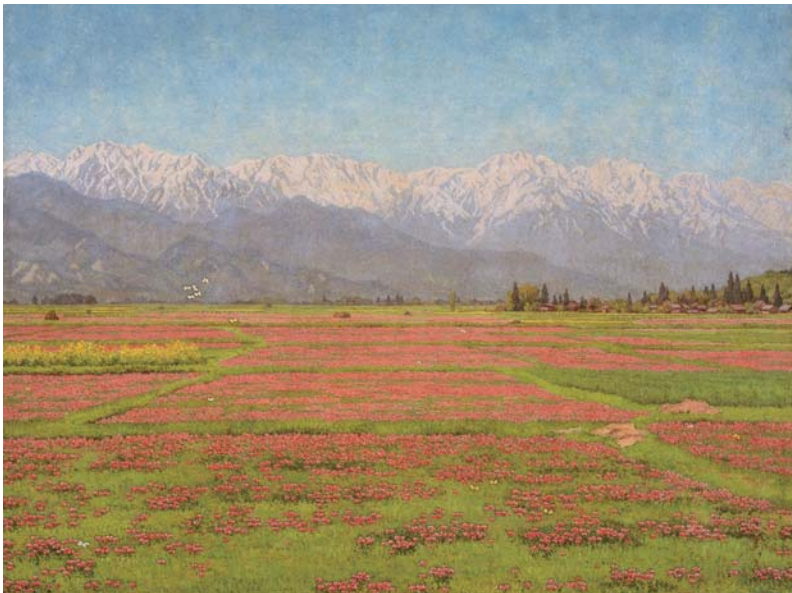
本館2階

生誕130年記念 高島野十郎展

—4月4日(日)—

高島野十郎(1890-1975)は、福岡県久留米市生まれ、東京帝国大学農学部水産学科を卒業後、念願だった画家への道を選びました。その孤独と旅を愛した生涯と、徹底的な写実による独自の絵画は、没後に光があてられ、今日では幅広い人気を得ています。

生誕130年を記念して開催する本展は、野十郎の生まれ故郷である久留米では、2011年に石橋美術館で開催され大きな反響があった「高島野十郎 里帰り展」以来10年ぶりの、待望の回顧展。代表作を含む野十郎の豊富なコレクションを誇る福岡県立美術館の所蔵作品を中心に、近年の新発見の作品もあわせた総数115点により、いまだ多くの謎に包まれた野十郎の絵画世界の魅力をご紹介します。



《れんげ草》1957年 個人蔵



《けし》1925年 三鷹市美術ギャラリー

入館料 一般1,000円(800円)、シニア700円(500円)、大学生500円(300円)、高校生以下無料

※()内は15名以上の団体料金、シニアは65歳以上

※上記料金にて、石橋正二郎記念館もごらんいただけます。

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳等の交付を受けている方とその介護者1名は、一般個人料金の半額(500円)となります。

※前売券はチケットぴあ、ローソンチケット取り扱い店などにて600円で販売(Pコード685-259、Lコード86700)

作品介绍

昭和4(1929)年10月末、39歳の野十郎に旅券が発行されました。そこに記載された渡航地は北米、パナマ、フランス、ドイツ、オランダ、イタリア、イギリス。渡航目的は「美術研究及び視察」でした。これまでの絵画制作に一区切りをつけて、本場ヨーロッパの美術に触れ、自分の実力を確認しておきたいと考えての渡欧だったのでしょう。

この《パリ郊外》はタイトルどおり、華やかな都会から離れた田舎町の一角を描いています。崩れかけた白壁が続く道の奥から、女性と子ども、そして犬がこちらへ向かって歩いており、道幅の広さや壁の高さを説明する役割を果たしています。紅葉した木々の葉に見られる印象派風の軽やかな筆致や、全体的に明るい色づきはいは、渡欧前の作品には見られなかった表現です。

《パリ郊外》1930-33年 個人蔵



画家の素顔5 ————— • 松田諦晶と高島野十郎

久留米市美術館で所蔵する作品の作者についてご紹介するコーナーの5回目。今回は、久留米生まれの二人の画家、松田諦晶(1886-1961)と高島野十郎(1890-1975)の交流についてご紹介します。

松田は、本名は実といい、諦晶は号です。諦晶を使いだしたのは、実は晩年のことで、若いころは大昌という号を使っていました。野十郎の本名は、高嶋弥寿で、「高島野十郎」という号には、野に生き、野に果てる決意が込められているそうです。「諦」にしても、「野」にしても、どこか老成した悟りの境地に達していることを感じさせます。

野十郎は、「孤高の画家」と言われます。絵は独学、絵の団体に所属することもなく、生涯独身で、ただ一人で写生に出かけたというそのスタイルからそう呼ばれたのでしょう。一方、松田の周りにはいつも人が集まっていた。実は、野十郎もその一人だったことが、松田の残した日記からわかるのです。1920(大正9)年1月25日の日記に、その頃東京にいた坂本繁二郎宅に久留米出身の画家たちが集まり、芸術について語り合ったという記述があり、そのメンバーに野十郎もいたのです。その後、松田と野十郎は、互に行き来し、芸術論を交わすのを楽しみにしていたようです。1933(昭和8)年3月14日の日記には、ヨーロッパ留学から帰国した野十郎が松田を訪問したことが記されています。



松田諦晶



高島野十郎

久留米市美術館ホームページ内のフェイスブックでは、コレクションを音楽とともに楽しむ映像を公開しています。ぜひご覧ください。

本館1階 | 展覧会スケジュール

■ 第42回 久留米市シニアアート展 2月11日(木・祝)～2月14日(日) 入場無料

■ 六十五周年記念個展 中村紫雲 3月4日(木)～3月7日(日) 入場無料

石橋正二郎記念館 SHOJIRO ISHIBASHI MEMORIAL MUSEUM

郷里久留米の発展に尽力した石橋正二郎の歩みやひとなり、正二郎によって建設寄贈された石橋文化センターの60余年の歴史を紹介しています。

同館展示室の奥に設置されたガラスケース内には、石橋正二郎ゆかりの作品が展示されています。ここは年に数回展示替えをしており、現在は「正二郎と松田諦晶」のテーマで久留米時代の正二郎と松田諦晶の交流を、松田の日記を通して紹介しています。

入館料 一般・シニア・大学生300円、高校生以下無料

休館日 月曜日

※久留米市美術館主催展覧会のチケットをお持ちのお客様は無料で入館できます。

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳等の交付を受けている方とその介護者1名は、一般個人料金の半額(150円)となります。



松田諦晶《野菜果物》1928年
石橋財団アーティゾン美術館

ヴァイオリンリサイタル 石田 泰尚の世界

2月28日(日) 14:00開演(13:00開場) 石橋文化ホール

自由であり大胆。圧倒的な存在感を放つ炎のヴァイオリニスト・石田泰尚。音楽の殿堂、石橋文化ホールでのリサイタルをぜひお楽しみください。

出演



石田 泰尚(ヴァイオリン)

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川フィルの顔」となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。幅広いレパートリーを誇り神奈川フィル他各地のオーケストラと協奏曲の演奏やリサイタルを行いソリストとしての顔も持つ。メディアでは、NHK-FM「ベストオブクラシック」およびBSプレミアム「クラシック倶楽部」、Eテレ「ららら♪クラシック」出演など活躍を広げる。使用楽器は1690年製 G.Tononi(ジョヴァンニ・トノーニ)、1726年製 M.Goffriller(マッテオ・ゴフリラー)。



中島 剛(ピアノ)

東邦音楽大学を首席で卒業。第64回読売新人演奏会出演。1996年からハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。ウィーンでのピアノ・リサイタルなどを経て、2002年ウィーンを訪問された天皇后両陛下の歓迎レセプションで、ウィーンの若き音楽家の一人として紹介された。現在、東邦音楽大学講師。

演奏予定曲 M.ラヴェル : 亡き王女のためのパヴァーヌ
C.ドビュッシー : 亜麻色の髪の乙女
F.クライスラー : 美しきロスマリン、愛の悲しみ
J.マスネ : タイスの瞑想曲
A.ピアソラ : アディオス・ノニーノ 他

入場料 全席指定 一般2,000円・大学生以下1,000円

(当日各500円増、学生券は文化センター窓口購入のみ取り扱い)

メンバーシップ「みゆへず」会員は電話予約可。また入場料(チケット)10%割引(同伴者1名まで)。※入場料には「高島野十郎展」入館料を含みます。

プレイガイド 石橋文化センター(0942-33-2271) / 情報サテライト(久留米シティプラザ2階・0942-36-3080) / 木下楽器店(0942-38-1111) / ローソンチケット(0570-084-008・Lコード82691) / チケットぴあ(0570-02-9999・Pコード189-944)

ミュージアムコンサート

～コンセル・エクラン福岡が贈る金管五重奏～

2月23日(火・祝)

14:00開演 石橋文化ホール

九州・福岡を拠点とするプロオーケストラとして、バロックから現代と幅広いプログラムで活躍を続ける「コンセル・エクラン福岡」のメンバーによる金管五重奏をお贈りします。

金管楽器から生まれる鮮やかな音色と、緻密で重厚なアンサンブルを、ぜひ会場でお楽しみください。

演奏予定曲

『空想、おもちゃ、夢』ジャイルズ・ファーナビー
『オー・シャンゼリゼ』マイク・ウィルシュ



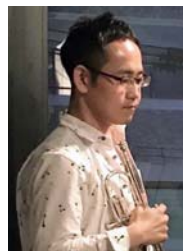
森川 洋輔(ホルン)

2007～2009年オーフス交響楽団(王立)で客演ホルン奏者として演奏活動。現在、平成音楽大学講師。(一社)九州音楽文化振興会理事、コンセル・エクラン福岡楽団長兼ホルン奏者。(NPO法人)九州音楽合奏団ホルン奏者。



古賀 敦子(トランペット)

クラシックからジャズや演歌まで、オールラウンダーの奏者として幅広く活動。九州音楽合奏団、長崎(一社)OMURA室内合奏団(NOC)団員、ビッグバンド『Advanced Music Gallery(AMG)』リードトランペット奏者。



渡邊 裕介(トランペット)

クラシック音楽以外にも、ラテンやショーロ等のブラジル音楽、ポピュラーミュージック、ビッグバンドや中洲Jazz出演など幅広く活躍中。現在、ヤマハ大人の音楽レッスン講師、コンセル・エクラン・福岡正会員。



田代 泰地(トロンボーン)

トロンボーンを山下秀樹、村岡淳志、桑田晃の各氏に師事。現在、フリーランスのトロンボーン奏者として、福岡県内を中心に演奏・指導活動を行っている。



弓削 隆裕(チューバ)

第151回日演連推薦新人演奏会にて、九州交響楽団と「バス・チューバのための協奏曲」(R.V.ウィリアムズ)を協演。現在フリーランスのチューバ奏者として活動する他、中高生へのレッスン、バンド指導等の活動も行っている。

入場料 一般1,000円、シニア(65歳以上)700円、大学生500円、高校生以下無料 全席自由

※みゆへず会員は無料もしくは割引価格でご入場できます。※入場料には「高島野十郎展」入館料を含みます。

チケット販売・問合せ

石橋文化センター TEL0942-33-2271 / FAX0942-39-7837 (受付9:00～17:00、月曜日は休館)

情報サテライト TEL0942-36-3080 (受付10:00～18:00、臨時休館日あり)

[予告] ～弦・管・鍵盤が織りなす森のメロディー～

3月25日(木) 14:00開演 石橋文化ホール

出演 トリオ・フォレスト 稲吉えりな(オーボエ)、近見りり子(ピアノ)、野上幸子(ヴァイオリン)

演奏予定曲

『ハンガリー舞曲』J.ブラームス、『カルメンメドレー』G.ビゼー、『赤いスイートピー』呉田軽穂

トリオ・フォレスト



春を告げる梅の花を、観て、味わって、園内を満喫しませんか？

2月の園内では、ウメが見頃を迎えます。ウメが次々に咲き始めると、メジロが蜜を吸いに集まってきます。ウメとメジロの共演は、カメラ愛好家にとっても絶好の撮影モチーフです。

ウメが咲く日本庭園を一望できる楽水亭カフェでは、季節限定の特別メニュー「梅御膳」やウメをイメージしたケーキ「白梅」をお楽しみいただけます。（※ご提供期間についてはお問合せください。）

春の訪れを感じに、ぜひ園内散策やお食事をお楽しみください。



日本庭園のウメ



ウメとメジロ



梅御膳(イメージ)



ウメをイメージしたケーキ「白梅」

石橋文化センターバレンタイン 1月30日(土)―2月14日(日)

■「恋木神社 祈願絵馬所」開設

全国で唯一「恋愛の神様」を祀る神社「恋木神社」で有名な筑後市の水田天満宮の協力により、「恋木神社」の祈願絵馬設置所を園内に開設します。絵馬は恋木神社にて奉納祈願いたします。恋みくじもお楽しみください。フォトスポットとしても人気があり、記念撮影にいかがでしょうか。（絵馬は無料です。）

期 間 1月30日(土)～2月14日(日)

場 所 楽水亭付近



■ フラワーバレンタイン

福岡県久留米普及指導センターによる花卉農家支援の事業として、石橋正二郎記念館出入口横にて、久留米地域の花々を展示いたします。きれいに飾られた花をお楽しみください。

期 間 2月4日(木)～2月9日(火)

場 所 石橋正二郎記念館出入口横

また、2月13日(土)・14日(日)には、九州花き卸売市場連合会の協力により、1輪のバラを無料で配布いたします。ご夫婦、ご家族やお友達、カップルなど、大切な方と一緒に来園された方が対象で、1輪のバラを大切な方にその場でプレゼントしていただきます。この機会に、日頃の感謝や愛を込めて、花を贈ってみませんか。

期 間 2月13日(土)・14日(日)

13:30頃(各日10名程度。なくなり次第終了です。)

場 所 楽水亭付近

ホールイベント情報 HALL EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、催事の中止・延期など変更の場合がございます。詳細は主催者・問合せ先へご確認ください。

石橋文化ホール		市民ギャラリー「みゅ〜ず」	
13(土) 21(日) 25(木) 10:00 - 20:00	ちょっと気軽にスタインウェイ 〜スタインウェイピアノを弾こう〜 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271 1時間3,000円 (予約制)	10(水)~14(日) 17(水)~21(日) 24(水)~28(日) 水曜日~土曜日 10:00 - 16:00 日曜日 10:00 - 15:30	野中生涯学習センター “みんなでアート展” 無料 問 野中生涯学習センター tel.0942-34-4996
23(火・祝) 14:00	ミュージアムコンサート 〜コンセール・エクラン福岡が贈る金管五重奏〜 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271 自由席 一般1,000円 シニア700円 大学生500円 高校生以下無料	文化センター共同ホール	
28(日) 14:00	ヴァイオリンリサイタル 石田泰尚の世界 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271 自由席 一般2,000円 大学生以下1,000円 (当日各500円増)	6(土) 14(日) 23(火・祝) 10:00 - 20:00	ちょっと気軽にKAWAI EX 1時間2,000円 (予約制) 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271
		13(土) 10:00	第45回教育講演会「あのね・・・」 無料 講師：福永宅司さん、山口裕之さん 問 福岡県教職員組合久留米支部 tel.0942-33-1476 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場での検温・手指消毒・マスク着用および連絡先の確認等のご協力をお願いします。詳しくはお問い合わせください。

※上記内容は1月22日現在のものです。また、上記内容については主催者が会場の申し込みをされる際に申し出られたものですので、主催者の都合により変更になる場合があります。

主 公益財団法人久留米文化振興会主催事業 問 お問合せ

お知らせ

ちょっと気軽にスタインウェイ&KAWAI EX

ステージ上に設置したフルコンサートモデルのピアノを、貸切で練習利用することができます。
ぜひ気軽にご利用ください！

ちょっと気軽にスタインウェイ

2月13日(土)・21日(日)・25日(木) 石橋文化ホール

料金 ¥3,000(1時間)

ちょっと気軽にKAWAI EX

2月6日(土)・14日(日)・23日(火・祝) 文化センター共同ホール

料金 ¥2,000(1時間)

※利用時間は、いずれも10:00~20:00で要事前申込。(1時間単位・1日最大2時間まで)

申込み・問合せ先 石橋文化センター TEL0942-33-2271 FAX0942-39-7837 ※受付9:00~17:00、月曜日は休館



スタインウェイ「D-274」



KAWAI「EX」

第32回くるめ新人演奏会 出演者募集

受付期間 2月2日(火)~3月16日(火)

募集種目 声楽、ピアノ、管弦打楽器、電子オルガン、邦楽、作曲

演奏会 5月30日(日) 13:00開演 石橋文化ホール

申込方法 所定の申込書に必要事項を記入し、郵送、又は持参。

※応募資格等、詳細についてはホームページまたは申込書の「開催要項」をご覧ください。

お問合せ 石橋文化センター「くるめ新人演奏会」係 久留米市野中町1015番地 TEL0942-33-2271 FAX0942-39-7837



(公財)久留米文化振興会パート職員(売店喫茶)募集

カフェ&ギャラリーショップ楽水亭では、接客・調理スタッフを募集しています。

募集人員 2人程度

勤務場所 カフェ&ギャラリーショップ楽水亭

勤務時間 9:15~17:30(7.5時間)、週5日程度

業務内容 カフェ・テイクアウトショップ、ギャラリーショップでの接客・調理等

雇用期間 2021年4月1日から1年間。以後1年毎に更新あり(条件あり。最長3年)

給 与 時給880円~(日曜920円~)

通勤手当あり。年2回賞与あり。

試験日/試験方法 2月13日(土)/作文試験、面接試験

申込期間 2月9日(火)17時まで。(郵送の場合は必着)

申込書は、石橋文化センター、同ホームページに準備。

チケット情報 TICKET INFORMATION

石橋文化センター友の会会員特典。割引マークの付いたチケットを10%割引で1人2枚まで購入可(電話予約可)。ただし、石橋文化センター窓口、情報サテライトのみ販売。



新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、催事の中止・延期など変更の場合がございます。詳細は主催者・問合せ先へご確認ください。

文化センター共同ホール		おりなす八女	
3/27 (土) 14:00	宮田ファミリーコンサート 問 宮田ファミリーコンサート実行委員会 tel.090-8405-8007 (宮田) 全席自由 一般2,000円 大学生以下1,000円	14 (日) 14:30	永井龍雲ライブ2020「夢見旅」 問 おりなす八女 tel.0943-22-5332 全席指定 一般4,500円
城島インガットホール		大牟田ひまわりホール	
4/4 (日) 13:00	劇団とんちんかん バラエティ笑 問 劇団とんちんかん事務局 tel.090-3799-5352 (担当/立花) 全席指定 一般3,500円	13 (土) 14:00	オペラ・ユニット カントキューブ コンサート 問 ひまわりホール tel.0944-56-2747 (中尾) 全席自由 一般3,000円 中学生以下2,000円
11 (木・祝) 14:00	くらしっくフェスティバル ～2台ピアノとヴァイオリンによるコンサート～ 問 城島インガットホール tel.0942-62-2110 全席指定 一般1,500円 高校生以下1,000円 (当日各500円増)	28 (日) 14:00	野原みどり ピアノリサイタル 問 ひまわりホール tel.0944-56-2747 (中尾) 全席自由 一般3,000円 中学生以下2,000円 (当日各500円増)

※上記内容は1月22日現在のものです。販売状況により、お取扱いできない場合もございますので、何卒ご了承ください。

★石橋文化センター情報サテライト(久留米シティプラザ2階)でも文化事業チケットを取り扱っております。(10時～18時、臨時休館あり)

問 お問合せ

カフェ&ギャラリーショップ楽水亭

営業時間／10:00～17:00 場所／石橋文化センター園内 美術館東側

●美術館展覧会

「生誕130年記念 高島野十郎展」開催記念フェア
～4月4日(日)

ギャラリーショップでは高島野十郎の作品をモチーフにした陶器や、りんご柄の雑貨を販売しています。
ノンフライ・無添加のりんご菓子「林檎けんぴ」(税込540円) やりんご柄のハンカチ(税込770円)は、男女問わず人気の商品です。
お土産にいかがでしょうか。



※写真はイメージです。

久留米市立中央図書館 KURUME CITY CENTRAL LIBRARY

がん情報コーナーをリニューアルしました！ 国立がん情報センター発行資料を新たに設置

中央図書館2階一般室の「がん情報コーナー」のスペースを拡大し、資料も増えました。

これまでは図書館の資料と、地域の病院から取り寄せたパンフレット等を置いていたところに、国立がん情報センターから寄贈された資料を新たに追加、充実の内容となりました。

「がんの予防」「がんの治療」「がんの再発予防」など、状況にあわせて資料を探せるようになっています。

がんについて詳しく知りたい方、情報をお探しの方、図書館でお気軽にお尋ねください。



久留米市立中央図書館
KURUME CITY CENTRAL LIBRARY
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

〒839-0862 久留米市野中町970番地1
TEL: 0942-38-7116 FAX: 0942-38-7183
URL: <http://www.city.kurume.fukuoka.jp/1060manabi/2060library/index.html>

開館時間 (火～金) 10:00～20:00
(土・日・祝) 10:00～18:00
休館日 月曜(祝日は開館)、毎月第4木曜

コラム ———・「タマピーコック」

「タマピーコック」と聞いて、ピンと来られる方はなかなか少ないかもしれません。アメリカで、日本の「玉の浦」を交配して作出されたツバキの名前です。ピーコックというと、西鉄久留米駅近辺のおもちゃ屋さんを思い浮かべますが、「Peacock」とは「孔雀」を表し、孔雀が羽を広げたように見えます。石橋文化センターには、200品種を超えるツバキが植栽されています。気になる名前を見つけて、その花や葉の色や形を見るのも楽しいですね。みなさんへのご報告ですが、昨年、2020年の3月5日付で、「石橋文化センターつばき園」と草野町にある「久留米つばき園」が「国際優秀つばき園」に同時認定されました！どちらの園も10年前に最初の認定を受けていて、今回は再認定となります。世界的に権威のある国際ツバキ協会による審査を受け、認可基準（展示品種数200種以上、優秀な管理、継続的な運営等）を達成していると認められました。現在、世界14カ国60園が認定を受けていて、そのうち日本国内では9園しかありません。ツバキは、オリエンタルな雰囲気が欧米でも人気で、世界中で愛されている花木です。世界に誇る我が「石橋文化センターつばき園」をぜひご覧ください。

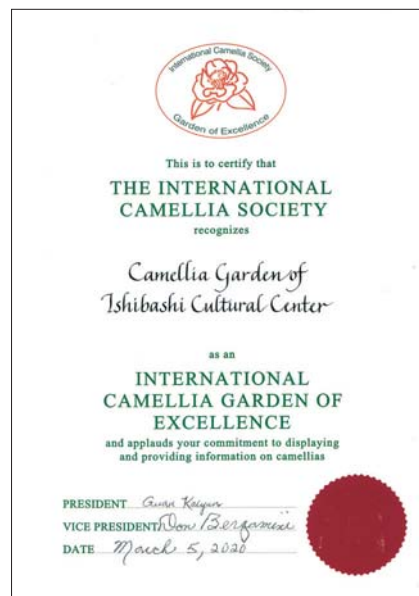
〔園内管理係 熊本 隆大〕



「タマピーコック」



久留米ツバキの代表品種「正義（マサヨシ）」



「国際優秀つばき園」認定書

表紙イラストレーション 藤村のりこ 油彩、水彩、クレパスなど、様々な画材や技法を用いて、個展やグループ展を中心に活動。2009年度久留米市芸術奨励賞（洋画）受賞。

私たちは石橋文化センター・久留米市美術館の事業を応援します。

スペシャルパートナー



オフィシャルパートナー



※ すべての掲載催事の内容については、1月22日現在のものです。主催者等の都合により、変更になる場合もありますので、ご了承ください。

石橋文化ホール／石橋文化会館／文化センター共同ホール

休館日 月曜日（祝日・振替休日は開館）、年末年始

開館時間 9:00～17:00 ※園内は年中無休。

交通案内 <バス> 西鉄バス①⑨②②⑤系統 JR久留米駅より約15分、西鉄久留米駅より約5分
「文化センター前」下車 <車> 久留米インターより国道322号線へ車で約10分

駐車場 8:00～22:00 最初の2時間まで200円、以後30分ごとに100円増。
※ただし30分以内の出庫は無料。
入庫から24時間最大1,000円 ※24時間以降30分ごとに100円増
園内利用のバスは、1台500円最長1日まで。（要予約）



石橋文化センター
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

公益財団法人 久留米文化振興会
839-0862 福岡県久留米市野中町1015番地
Tel 0942 33 2271 Fax 0942 39 7837
9:00～17:00 月曜休館（祝日は開館）
www.ishibashi-bunka.jp



石橋文化センター公式Facebook
https://www.facebook.com/ishibashibunka